

平成 27 年 12 月 25 日

中央労働災害防止協会

健康快適推進部長 岡本 一 紀

【照会先】

総務部 上席専門役 間宮 直樹

(電話) 03-3452-6542 (FAX) 03-3452-9225

E-mail koho@jisha.or.jp

心の健康づくりシンポジウム

～ストレスチェック制度における実施体制と それぞれの役割～

銀座ブロッサム・中央区中央会館

平成 28 年 2 月 16 日(火)

中央労働災害防止協会（中災防）では、働く人の心の健康づくりに関するシンポジウムを平成 13 年度より毎年開催しており、今回で 15 回目となる。

今回は、改正労働安全衛生法に基づき平成 27 年 12 月 1 日より事業者に従業員の「ストレスチェック」の実施が義務化されたことを受け、新たなストレスチェック制度における実施体制と関係者それぞれの役割をテーマに開催する。

メンタルヘルス不調の未然防止（一次予防）につなげるためのポイントについて討論される。

シンポジウムの聞きどころ

(1) 経営幹部、産業医、保健師、外部 EAP 機関それぞれの立場から

シンポジウムでは、メンタルヘルス対策の第一人者の基調講演に続き、厚生労働省が推奨する「職業性ストレス簡易調査票」を用いたストレスチェックの実施実績のある事業場等の、事業者、実施者、面接指導医師、外部 EAP 機関等に相当するシンポジストがストレスチェック制度の考え方や実施上の留意点等を先進事例をも含めて紹介する。

(2) メンタルヘルス不調の未然防止につなげるためのポイントを伝授

働く人のストレスに対する気づきを援助するとともに、職場のストレス要因を把握し従業員教育や職場環境改善に活かし、メンタルヘルス不調の未然防止につなげるためのストレスチェック実施方法等について討論する。

裏面に続く

心の健康づくりシンポジウム

～ストレスチェック制度にける実施体制とそれぞれの役割～

期 日：平成 28 年 2 月 16 日（火） 13:00～17:00

会 場：銀座ブロッサム・中央区中央会館（東京都中央区銀座 2-15-6）

参加費：一般 3,500 円、賛助会員・THP 登録者 3,000 円

定 員：900 名

申し込み方法：パソコンまたはスマートフォンにより下記のアドレス（中央労働災害防止協会のホームページ）からお申し込みください。

「心の健康づくりシンポジウム」の案内ページ

http://www.jisha.or.jp/seminar/health/h3800_mh_sympto.html

○【基調講演】

廣 尚典（産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学研究室 教授）

○【シンポジウム】

座長：廣 尚典（産業医科大学 教授）

シンポジスト

：難波 克行（中外製薬株式会社 統括産業医）

：壺内 幹彦（協立化学産業株式会社 取締役研究開発本部 本部長）

：楠本 真理（三井化学株式会社 袖ヶ浦センター健康管理室 保健師）

：長見まき子（関西福祉科学大学 教授〔EAP 研究所所長〕）

【Web で詳細を確認】

中災防シンポジウム で **検索** 

中央労働災害防止協会のトップページからも詳細がごらんいただけます。

<http://www.jisha.or.jp/>

JISHA 中災防

（注）中災防は、昭和 39 年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、企業の人材の育成、安全衛生の専門技術の提供および最新安全衛生情報の提供などの安全衛生に関する総合的な事業を行っています。

会 長：榊 原定 征（日本経済団体連合会 会長）

理事長：関 澤 秀 哲